



新潟県歴史的建造物専門家（ヘリテージマネージャー） 養成講座 2024 受講生募集のご案内

主催：公益社団法人 新潟県建築士会
後援：新潟県・新潟市

（公社）新潟県建築士会では、歴史的建造物の発掘、調査、保全、活用を行う専門家として新潟県歴史的建造物専門家（ヘリテージマネージャー）を養成するため、平成 26(2014)年～平成 28(2016)年に「新潟県ヘリテージマネージャー養成講座」を開催し、3カ年で 105 名の受講修了生を輩出するに至りました。講座受講をきっかけにして、歴史的建造物の保存・活用に関心を持つ建築士が増えつつあります。

養成講座最終年から 7 年が経過し、次世代を担う新たな人材育成の必要性が高まっていることから、新規に新潟県歴史的建造物専門家(ヘリテージマネージャー)養成講座を下記要領で開催することとなりました。

「古い建物に興味がある」「歴史的建造物の見方を知りたい」「伝統建築に触れる仕事がしてみたい」などのお考えをお持ちの方には、絶好の機会です。ふるってご参加ください。

なお、ヘリテージマネージャーの受講修了者の方におかれましても、もう一度勉強したい講座がありましたら、単発での講義受講も可能としました。是非ともご参加ください。

記

期 間 令和 6 年 6 月 1 5 日（土）から 1 1 月 3 0 日（土） 合計 6 4 時間

会場・講師・講習内容 別紙に記載の通り

受講資格 一級建築士・二級建築士・木造建築士、
その他当会が受講を認めるもの



受講料 建築士会会員 30,000円 会員外 50,000円
※過去の講座修了生で、単発での講座受講を希望の方は 1 講座あたり 3,000円

募集人員 30名 ※応募多数の場合は先着順で定員になり次第締切ります。

申込方法 5月24日（金）までに下記の受講申込書に必要事項を記載し、切り離さずに新潟県建築士会事務局宛 FAX 等でお申込みください。

その他 受講決定者には後日、受講料の請求書等詳細な手続書類を送付します。
修了認定証はすべての講座を受講した方に授与いたします。

申込・問合せ

公益社団法人新潟県建築士会 電話：025-378-5666 FAX：025-285-2911 Mail:kensikai@025arc.net

FAX 025-285-2911 行

新潟県歴史的建造物専門家（ヘリテージマネージャー）養成講座 2024 受講申込書

生年月日	昭和・平成	年	月	日生	建築士 資格等	<input type="checkbox"/> 一級 <input type="checkbox"/> 二級 <input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> HM保有者
受講者氏名						
勤務先名					HM保有者の場合、参加希望講座を下記に記入ください。	
勤務先所在地 及び連絡先 又は、 自宅の住所 連絡先	〒				参加希望(複数回可) 第	
	電話		FAX			
	mail					

※受講券等は、FAX または mail で送付しますので自宅・勤務先いずれか希望の FAX 番号または mail アドレスをご記入ください。

毎回 12:30受付 13:00開始

回	日程	場所	科目	細目	内容	時間	講師
第1回	6月15日	みなとぴあ	総論	オリエンテーション	講座の説明(カリキュラム時間対象外)	0.5	HM委員
				総論	ヘリテージマネージャーとは何か	1	
第1回	6月15日	みなとぴあ	基礎	修復概論	文化財建造物保護の歴史と保存・活用の考え方 <ul style="list-style-type: none"> ・ヴェニス憲章の始まり ・文化財保護法の始まり ・阪神淡路大震災の教訓 ・登録文化財制度の始まり ・近代産業遺産の文化財価値の見出し ・文化財保存の調査、設計の考え方 ・文化財活用の整備、利用方法の考え方 	2	木村 勉 (長岡造形大学 名誉教授)
第2回	6月29日	みなとぴあ	基礎	修復概論	日本の伝統木造建築の時代と種類、その保存(全体の流れを概説する程度) <ul style="list-style-type: none"> ・奈良平安から江戸時代までの代表的な建築形式について 	1	木村 勉 (長岡造形大学 名誉教授)
					日本の近代建築の時代と種類、その保存(木造・鉄骨造・RC造・レガ造など各種) <ul style="list-style-type: none"> ・明治から昭和戦前までの近代産業の発展にともなう建築形式について 	1	
				新潟県の文化財	新潟県の文化財概要 <ul style="list-style-type: none"> ・県内の文化財数と種類 ・全国との比較 ・県内の文化財の特徴 	1	行政職員 (新潟県文化課職員)
				法規・補助等	文化財保護法概説 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護法の歴史 	1	
第3回	7月13日	長岡造形大学	基礎	登録文化財調査	登録文化財の登録手続きと調査 <ul style="list-style-type: none"> ・登録文化財にする目的とは ・調査で何を調べるか ・登録申請に必要な書類について 	2	平山育男 (長岡造形大学 教授)
					調査のポイントと所見書の書き方 <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的建造物の見方 ・釘、絵様、木材表面、農家町家の間取り、使用材料、軒高さ、屋根勾配など 	2	
第4回	7月27日 12:00-16:00	旧武田家住宅(要確認)	演習3	ケーススタディ	歴史的建造物 調査シートの作成と具体的な建物の見方	2	HM委員
	8月10日		宿題	演習1A	歴史的建造物の調査手法	木造建造物調査実習(実測)	2
					演習1A	歴史的建造物の調査手法	調査のまとめ(CAD化してPDF提出) <ul style="list-style-type: none"> ・実測調査結果清書
第5回	8月10日	長岡造形大学	建築修復の技法・工法	建築修復の技法・工法	文化財建造物の活用計画から修理計画・修理設計まで	2	津村 泰範 (長岡造形大学 准教授)
					上記の事例紹介	1	
第6回	8月24日	旧第四銀行住吉町支店	基礎	法規・補助等	建基法の歴史、現行建基法と文化財・歴史的建造物、既存建築物の扱い <ul style="list-style-type: none"> ・建築基準法の歴史 ・法第3条(適用除外)について ・その他条例について 	1	行政職員 (新潟県営繕課職員)
					景観法・歴史まちづくり法概説・各種補助事業 <ul style="list-style-type: none"> ・景観法と景観重要建造物について ・歴史まちづくり法とまち並み保存について ・補助金制度の種類について 	1	
	9月7日	宿題	演習1B	歴史的建造物の調査手法	RC建造物調査実習(実測) <ul style="list-style-type: none"> ・部分平面図作成 	2	HM委員
					歴史的建造物の調査手法	調査のまとめ(CAD化してPDF提出) <ul style="list-style-type: none"> ・実測調査結果清書 	4

毎回 12:30受付 13:00開始

回	日程	場所	科目	細目	内容	時間	講師
第7回	9月7日	みなとびあ	基礎	修復概論	文化財の耐震補強 (重要文化財耐震診断指針) ・耐震診断の種類と流れについて	1	北 茂紀 (日本大学大学院 講師)
			建築修復の 技法・工法	耐震構造設計	木造建築物の耐震補強 ・基礎、床、壁、小屋の補強方法 ・制振、免振	3	
	11月2日	宿題	演習3	私が見つけた登録文化財 候補建物	私が見つけた登録文化財候補の発掘と調査、レ ポート作成 (PDF提出)	8	
第8回	9月21日	オンライン	防災	文化財と防災	文化財建造物の防火対策 (文化庁が出している指針) ・防災の考え方 ・自火報の種類 ・消火設備の種類	2	後藤 治 (工学院大学 教授)
				災害時における歴史的建 造物の保護、修復	文化財被災時対応について (文化財レスキュー・文化財ドクター) ・被災した文化財の取り壊しを防ぐには	2	熊本県建築士 会 山川氏
第9回	10月5日	にいがた瓦 会館 かわらティ エ	建築修復の 技法・工法	建築修復の技法・工法	歴史的建造物の保存修理技術と地場産業 (調査・設計監理・施工)	2	遠藤和人 (安田瓦協同組合組合 長)
			建築修復の 技法・工法	耐震構造設計	非木造系建築物の耐震補強 ・コンクリート、鉄骨、レンガ、石造などの補強 方法	2	北 茂紀 (日本大学大学院 講師)
第10回	10月19日	北方文化博 物館別館	まちづくり 関係	歴史的建造物保存・活用 の活動	市民活動による保存と活用 ・活動の事例紹介 ・建物の維持管理、活用整備、運営	2	久保 有朋 (旧斎藤家別邸学 芸員)
				管理運営マネジメント	文化財保存活用のマネジメント ・活動の事例紹介 ・活動のきっかけ、運営方法	2	加藤 健二 (新潟市職員)
第11回	11月2日	旧今井染物 屋・浄興寺	演習2	県内現場の視察	文化財保存修理事例の視察	4	HM委員
第12回	11月16日	オンライン (現地の可能性 あり[参加者に 希望を聞く])	まちづくり 関係	環境景観	伝統的建造物群、文化的景観など ・伝統的建造物群の紹介 ・文化的景観の紹介 ・史跡指定建造物の紹介	2	松井 大輔 (新潟大学 准教授)
					世界文化遺産 佐渡金銀山の世界遺産登録にむけた内容を紹介	1	行政職員 (佐渡市世界遺産 推進課職員)
第13回	11月30日	みなとびあ	まとめ	歴史的建造物を活かす	私が見つけた登録文化財 発表・講評、講座修了 式	4	HM委員
			講義 計			34	
			演習 計			26	
			合計			64	